

# 「やまがた子育て応援プラン」平成31年度関連施策の概要

～ 一人ひとりの希望が叶い、みんなで支え合う「子育てするなら山形県」の実現に向けて ～

凡例：★新規 ◎拡充 ○継続

## 1. 結婚支援の充実・強化

### (1) 出会いから結婚までの継続かつ総合的な支援

- ＜やまがたハッピーライフプロジェクト事業＞ [62,988千円/子育て支援課]
  - ◎「やまがた出会いサポートセンター」の機能強化(マッチングシステム)の機能強化・企業間交流の拡大)などの総合的な結婚支援
    - 「やまがた縁結びたい」のボランティア仲人活動への支援
- ＜むらやま広域婚活事業＞ [1,072千円/村山総合支庁子ども家庭支援課]
  - ◎管内市町との連携による広域婚活事業の展開、地域づくりに取り組む若者を対象とする結婚支援の人材育成・組織づくり
- ＜庄内若者ハッピーライフ推進事業＞ [50千円/庄内総合支庁子ども家庭支援課]
  - 管内市町との連携による、庄内一円の企業に勤める若者の出会いの場の提供及び相互交流の拡大を図る結婚支援事業の実施

### (2) 結婚観・家庭観の醸成のための将来を見据えたライフデザイン形成支援

- ＜やまがたハッピーライフプロジェクト事業＞ [62,988千円/子育て支援課]
  - 高校生・大学生や若手社員を対象とした結婚観・家庭観を醸成するライフデザインセミナーの開催
- ＜「いのちの教育」総合推進事業＞ [1,003千円/義務教育課・高校教育課]
  - 次世代に生命をつなぐことの大切さを考える教育及び性といのちの教育の着実な実施
- ＜子育て県民運動推進費＞ [3,600千円/子育て支援課]
  - 市町村が独自に実施する結婚支援を行う人材育成や乳幼児と児童生徒とのふれあい体験等への支援

## 2. 子育て支援の充実・強化

### (1) 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり

- ＜妊娠・出産・子育て安心生活応援事業＞ [41,500千円/子ども家庭課]
  - 生まれてくる赤ちゃん子育て家庭を社会全体で応援するメッセージ・ギフトを贈呈する市町村に対する助成
  - 母子保健コーディネーターの養成及び市町村が設置する子育て世代包括支援センターの運営支援
- ＜地域子ども子育て支援事業＞ [23,665千円/子ども家庭課]
  - 市町村が実施する乳児家庭全戸訪問事業等への助成
- ＜健やか妊娠支援事業＞ [124,625千円/子ども家庭課]
  - 不妊に関する専門相談、妊娠・出産に関する正しい知識の普及啓発
  - ◎保険適用外の特定不妊治療及び男性不妊治療に対する医療費助成
- ＜周産期医療対策事業＞ [1,422千円/地域医療対策課]
  - 周産期医療関係機関の連携体制強化と関係医療従事者の資質向上

### (2) 地域における子育て支援の充実

- ＜子育て県民運動の推進＞ [40,942千円/子育て支援課、各総合支庁子ども家庭支援課]
  - ★妊娠から出産、子育てに関する支援情報等を総合的に提供する子育て応援サイト(スマートフォン対応)の開設
  - ◎県内4地域の「地域みんなで子育て応援団」活動の展開と4地域ごとの子育て支援情報の発信
- 市町村が実施する結婚支援や結婚、妊娠・出産、乳幼児期を中心とする子育てに温かい社会づくりの取組みに対する支援
- ＜地域で支える子育て安心事業＞ [4,393千円/子育て支援課]
  - ◎地域での祖父母世代と子ども達との世代間交流の場「孫育て交流サロン」の創設支援や、事業を普及・充実するためのフォーラムの開催

### (3) 子育て家庭が安心・安全に生活できる環境づくり

- ＜山形の家づくり支援事業・やまがた中古住宅流通支援事業＞ [6,928千円/建築住宅課]
  - ◎住宅の新築、中古住宅の取得に対する支援(利子補給)
- ＜住宅リフォーム総合支援事業＞ [599,958千円/建築住宅課]
  - 三世代同居住宅や空き家等のリフォームに対する支援

### (4) 子育て家庭等に対する経済的支援の充実

- ＜教育・保育給付費の一部＞ [820,423千円/子育て支援課]
  - 幼児教育・保育の無償化に要する経費の県負担
- ＜地域で支える子育て安心事業＞ [87,109千円/子育て支援課]
  - 放課後児童クラブを兄弟姉妹で利用している世帯に対する利用軽減の助成
  - 低所得世帯への放課後児童クラブ利用料の助成

### (5) ひとり親家庭への支援

- ＜私立幼稚園にこにこ子育て支援事業＞ [4,044千円/子育て支援課]
  - 私立幼稚園に同時に2人以上在園している世帯の保育料負担軽減のための助成(※平成31年9月まで)
- ＜子育て支援医療給付事業＞ [1,205,202千円/子ども家庭課]
  - 市町村の乳幼児及び小・中学生への医療給付事業への助成
- ＜ひとり親家庭への支援 ひとり親家庭・子どもの貧困対策総合推進事業＞ [64,255千円/子ども家庭課]
  - ★子ども食堂など子どもの居場所づくりに取り組む団体に対する運営経費の助成
  - ★子どもの居場所づくりサポートセンター(仮称)の設置による相談・支援体制の整備
  - ◎ひとり親家庭の子どもの生活・学習支援
  - ひとり親家庭の親が就職に有利な資格取得のため養成機関に入学する場合の入学準備金等の貸付や生活費、家賃の支援
  - ひとり親家庭応援センターにおける支援体制の整備
  - ★ひとり親家庭の生活の安定と自立促進のための支援施策の検討に向けたひとり親家庭の生活実態調査
- ＜児童扶養手当等施行事業＞ [1,048,103千円/子ども家庭課]
  - ひとり親家庭の生活の安定と自立促進を図る児童扶養手当の支給

### (6) 保護や支援を要する子どもの養育環境の整備

- ＜児童虐待対応強化推進事業＞ [2,087千円/子ども家庭課]
  - 発生予防、早期発見、早期対応から適切な保護指導、アフターケアまで切れ目のない対策の推進
- ＜児童養護施設等入所児童自立支援事業＞ [5,939千円/子ども家庭課]
  - 児童養護施設の入所者等に対する私立高校入学時納付金や運転免許取得費等の助成
- ＜発達障がい者支援体制整備事業＞ [1,173千円/障がい福祉課]
  - 「やまがたサポートファイル」を活用した障がい児に対する支援や、ベアレントメンターを活用した家族支援の充実
- ＜医療的ケア児保育支援モデル事業＞ [5,475千円/子育て支援課]
  - ★保育所における呼吸器を着用するなどの医療的ケア児受入のモデル事業を行う市町村への支援

### (7) 学校・地域・家庭の連携による教育の展開

- ＜学校・家庭・地域の連携協働推進事業の一部＞ [105,418千円/文化財・生涯学習課]
  - 小学生の保護者を対象とした親の役割や家庭教育の大切さを学ぶ「やまがた子育て講座」や「家庭教育出前講座」の開催
  - 幼稚園児等の保護者を対象とした親子の体験活動等の提供を行う「幼児共育ふれあい広場」の実施 等

## 3. 仕事と家庭の両立支援の推進

### (1) 両立を支援する保育サービス等の充実

- ＜認定こども園等整備の推進＞ [768,255千円/子育て支援課]
  - 認定こども園の整備及び認定こども園等の遊具、園務改善のシステム導入経費への助成
- ＜低年齢児受入加速化事業＞ [120,536千円/子育て支援課]
  - 届出保育施設の認可化移行のための施設整備に対する助成
  - 低年齢児受入れのための認可保育施設整備に対する助成
  - 企業主導型保育施設整備に対する助成
- ＜待機児童ゼロ緊急プロジェクト事業＞ [22,373千円/子育て支援課]
  - 年度途中の入所に対応するための保育士追加配置への助成
  - 認可保育所等への移行を計画している届出保育施設等に対する運営費の助成
- ＜教育・保育給付＞ [6,796,197千円/子育て支援課]
  - 経験年数・技能に応じた保育士等の処遇改善に向けた研修の実施
  - ★10月から始まる幼児教育・保育の無償化に伴い、必要となる県分の経費の負担 等
- ＜届出保育施設等すこやか保育事業＞ [46,272千円/子育て支援課]
  - 0～2歳児及び待機児童の受入れ等に対する助成
  - ★保育施設の質の確保・向上のための巡回支援・指導の実施
- ＜地域子ども子育て支援事業＞ [629,880千円/子育て支援課]
  - 一時預かりや病児・病後児保育など多様な保育サービスの実施に対する助成 等
- ＜放課後児童クラブ推進事業＞ [1,136,002千円/子育て支援課]
  - 放課後児童クラブの運営や支援員の処遇改善への助成
- ＜保育士人材確保研修等事業＞ [47,750千円/子育て支援課]
  - 保育士修学資金や潜在保育士に対する就職準備金の貸付
  - ★県外保育士養成校の学生の県内回帰に向けたガイダンスの開催と県内保育施設での就業体験の促進 等

### (2) 企業等におけるワーク・ライフ・バランスの取組強化

### (3) 男性の育児・家事参画の促進

### (4) 女性の活躍促進

- ＜やまがたウーマンミクス加速化プロジェクト事業＞ [33,953千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - ★企業における女性活躍とワーク・ライフ・バランスの推進に向けたコーディネーターの配置(商工労働部との連携事業)
  - ★企業や団体・行政機関のリーダー等を対象とした「ウーマンミクスで経済活性化塾(仮称)」の開催
  - ◎各種奨励金の交付による「やまがた子育て・介護応援いきいき企業(仮称)」への認定拡大
  - 「やまがた企業イクボス同盟」の活動による企業経営層や男性の意識醸成と取組み拡大
- ＜マザーズジョブサポートセンター運営事業＞ [44,325千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - マザーズジョブサポート山形・庄内における女性の就労相談、仕事と子育ての両立に関する情報提供、託児サービスの提供等によるワンストップ支援の実施
- ＜非正規雇用労働者正社員化・所得向上推進事業の一部＞ [5,391千円/雇用対策課]
  - 働き方改革推進アドバイザーの企業訪問及びセミナーによる働き方改革の普及・啓発
- ＜男女共同参画センター事業＞ [30,121千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - 県男女共同参画センターにおける研修、団体活動支援 等
- ＜共にいきいきと輝くことができる環境づくり事業＞ [626千円/最上総合支庁子ども家庭支援課]
  - ★最上地域内外で活躍している女性(団体)の交流や男性の家事参画の気運の醸成

## 4. 若者が活躍できる環境づくりの推進

### (1) 若者の意欲の醸成

- ＜子どもベンチャーマインド育成事業＞ [4,500千円/義務教育課]
  - 小学生が豊かな人生を切り拓き、これからの社会の創り手となるよう、起業家精神の基盤となるマインドづくりの推進
- ＜若者チャレンジ応援事業＞ [6,689千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - 地域の元気創出に向けた若者のチャレンジ・アイデア実現に対する支援
- ＜やまがた若者地域づくり参加推進事業＞ [9,531千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - 地域で活動する若者グループをサポートするコンシェルジュ等の配置
  - ◎若者活動の発表の場「若者まつり」の開催、活動内容のラジオ及びHPでの情報発信
- ＜やまがた若者顕彰事業＞ [367千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - 若者の優れた功績・活躍や地道な取組みを「輝けやまがた若者大賞」により顕彰
- ＜キャリア教育推進事業費＞ [5,256千円/高校教育課]
  - 地域経済界や企業と連携したインターンシップの実施

### (2) 若者の生活基盤(雇用)の確保

- ＜若者就職支援センター事業＞ [40,442千円/雇用対策課]
  - 若者の就職を在学中から職場定着まで一貫して支援する「若者就職支援センター」の運営
- ＜県内定着・帰郷促進事業＞ [18,568千円/雇用対策課]
  - 若者や女性の県内定着・帰郷を促進する就職情報サイトの運営、インターンシップの受入れ拡大等
- ＜キャリアアカウンタシー派遣事業＞ [1,233千円/高校教育課]
  - 進路選択に問題を抱える生徒のキャリアカウンセリングやソーシャルスキルトレーニングの実施
- ＜非正規雇用労働者正社員化・所得向上促進事業の一部＞ [216,340千円/雇用対策課]
  - ◎非正規雇用労働者を正社員に転換した企業に対する奨励金の支給

### ＜地域若者安心生活構築推進事業＞

- [29,346千円/若者活躍・男女共同参画課]
  - 困難を有する若者のための相談支援拠点の設置・運営
  - ★支援を必要とする本人やその家族向けのリーフレットの作成
- ＜若者の地域への愛着や誇りの涵養 郷土愛を育む活動推進事業＞ [14,692千円/教育庁教育課]
  - 学校における新聞を活用した郷土愛醸成などの取組み及び郷土Yamagataふるさと探究コンテストの実施

### ＜山形の未来をひらく教育推進事業＞

- [64,647千円/義務教育課・高校教育課]
  - 山形を学ぶ地域教材の作成・活用
- ＜若者への庄内魅力発信事業＞ [1,779千円/庄内総合支庁総務課連携支援室]
  - ◎インターネット、SNSや様々な機会を利用した庄内の魅力、活躍する若者の情報の発信

### (4) U J I ターンによる若者の県内移住促進

- ＜若年者Uターン人材確保対策事業＞ [14,421千円/雇用対策課]
  - 首都圏などに住む若者等に対する就職相談や情報発信、職業紹介等によるUターン就職の支援
- ＜移住定住・人材確保戦略的展開事業＞ [155,613千円/市町村課]
  - ★移住コンシェルジュ(東京)の追加配置、移住コーディネーター(県内)の新規配置、東京圏から移住して県内中小企業へ就業する方等に対する移住支援金の支給など、移住までの受入体制の強化等